

衆議院議員 (兵庫県第6区 / 川西・宝塚・伊丹)

桜井シュウ

さくらい しゅう

の政策と活動をご紹介します **三ツ星国会議員★★★**

立憲民主党兵庫県第6区総支部 政務活動報告

桜井シュウが 日本の経済を立て直す!

- ▶ **いかにして日本経済を立て直すか?**
- ▶ **消費税は5%、最低賃金は1,500円!**

**特別号
第3弾**

日本経済を立て直す、桜井シュウの戦略

現時点での最大の課題は、新型コロナウイルス感染症の収束です。しかし、コロナ感染症が収束すれば経済は上手くいくのでしょうか。コロナ禍の前の2019年10~2月期のGDP成長率は-1.8% (年率-7.1%)と絶不調でした。つまり、日本経済はコロナ禍の前から悪かったのです。日本経済は根本から立て直す必要があります。

この20年間、さまざまな「改革」が叫ばれてきました。確かに、高度経済成長からバブル崩壊を経て、日本経済には改革が必要でした。しかし、「改革」をすればするほど、ドンドン悪くなっていきました。もがけばもが

くほど落ちていくアリ地獄のようでした。

平成の30年間で、人口増加から人口減少へ、高度経済成長から低成長へ、正社員から非正規雇用・派遣労働へ、一億総中流社会から格差社会へ、そして財政赤字の拡大と、戦後の40年間で築き上げた経済的繁栄が平成の30年間で失われてしまいました。このことが、今の閉塞感に繋がっています。問題に真正面から取り組むことこそ、新時代にやるべきことです。

桜井シュウは、解決策として、税制改正、雇用の安定、少子化対策を推進します。

(詳細は裏面)

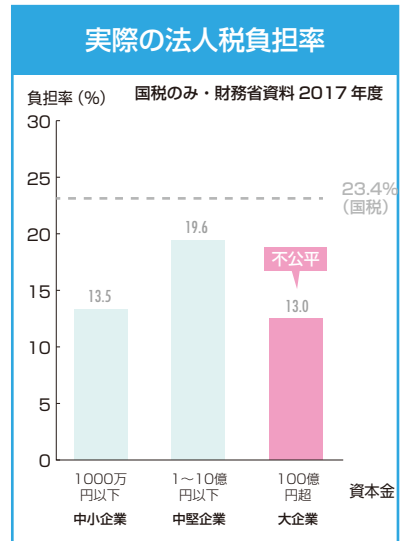
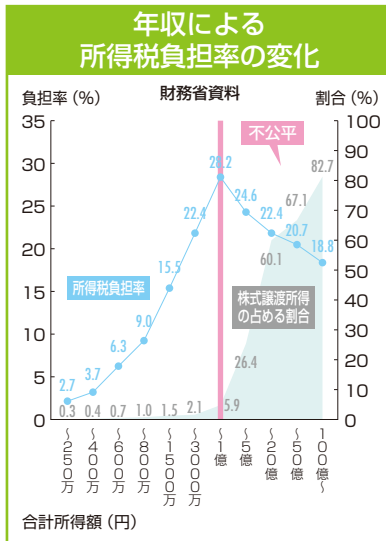


日本経済の問題はコレだ!

問題 1

消費税の増税の裏に金持ち優遇税制

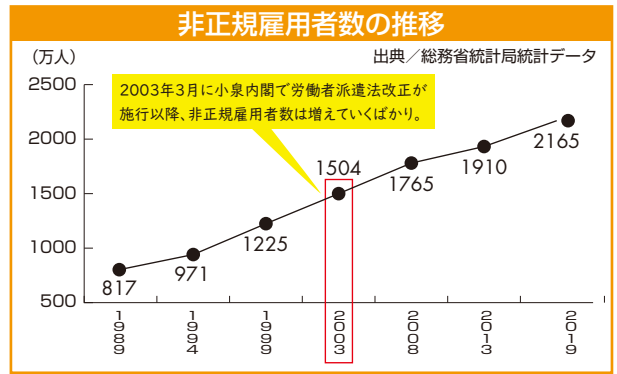
平成の30年間で消費税は増税されましたが、その裏で所得税と法人税が減税されました。実は、大金持ちの所得税と大企業の法人税の実効税率は低くなっています。桜井シュウは、金持ちも大企業も公平に負担すべきであり、そのための税制改正を提案しています。



問題 2

30年間で進んだ雇用の劣化

昭和の頃は、仕事は正社員が当たり前でした。しかし、小泉構造改革によって、派遣労働が一般事務や工場労働まで拡大し、非正規雇用が激増。今では雇用の4割が非正規雇用。雇用が不安定になり、個人所得の低迷で経済格差が広がりました。



問題 3

若者の貧困が少子化へ

若い世代において非正規雇用が増加しています。若い世代では約半数が大学時代に奨学金ローン(借金)を借りており、卒業時には300万円以上の借金を抱えて社会人になっています。若い世代は、貧困化が進み、結婚はできない、子ども

も持てません。

子育てにはお金がかかります。つまり、国全体で子どもが増えれば、国内の消費も増えます。逆に、子どもが少なくなれば、国内の消費も減ります。国内消費の低迷によって、デフレと景気低迷となります。

失われた30年から日本を立て直す

桜井シュウが日本経済を立て直す!

解決

1

公平な税制で立て直す! 消費税は5%に!

この30年間ですっかり金持ち優遇になってしまった税制は、所得再配分機能を取り戻します。まず、**消費税率は5%引き下げて、5%**とします。その財源は、新型コロナウイルス感染症の収束後に、

所得税(特に金融所得課税)と法人税で
税収増を図ります。特に、法人税は、国際的な税率引き下げ競争から、国際協調による税率引き上げに流れが変わりました。

解決

2

まっとうな雇用で立て直す!

人を雇うなら原則として正社員、非正規であっても直接雇用とするように労働法制を改正します。派遣労働がこれほどまでに横行しているのは世界中で日本だけという異常な状況を改めます。

また、サービス残業という名の残業代不払いが横行しています。この違法な不

払い額の増額が年間5兆円以上といわれています。**残業代の不払いは厳しく取り締まり**、働いた分の給料は支払う、当たり前のことを徹底します。さらに、先進国で最悪レベルの**最低賃金を時給1,500円に引き上げ**て、雇用条件を一気に底上げします。

解決

3

若者支援で立て直す!

若者世代の困窮は、大学時代から始まっています。大学へ進学する学生に対して、**給付型の奨学金を拡充**するとともに、**大学授業料を20年前の水準に値下げ**

します。

また、大学・専門学校に進学せずとも手に職を得られるよう、高校での職業訓練を充実させます。

解決

4

新産業を立ち上げる!

これまでの日本は「良いものを安く」でした。しかし、価格競争では人件費が安いアジア諸国には勝てません。「もの凄く良いものを高く」に転換すべきです。このためには、創造性とチャレンジ精神が豊かな人材の育成が必要であり、画一

性・集団行動ではなく個性・多様性を伸ばすべきです。

再生可能エネルギーは、技術でエネルギーを産み出せます。化石燃料輸入が不要になれば、その費用の年間約20兆円を節約でき、安全保障上も有効です。

【国会での活動】

●本会議・委員会での発言

本会議には4回登壇、委員会ではほぼ毎回登壇して発言し、総理大臣および各大臣などと議論を重ねました。



◀写真：衆議院本会議での討論



写真：総務委員会▶

●法案の提出

新型コロナウイルス感染症対策はじめ様々な法律案を、条文から書き起こして議員提出法案として65本提出しました（提出者・賛同者の合計）。

●質問主意書

国政全般について内閣の見解を文書で求めることができる「質問主意書」を、4年間で合計70本、提出しました。

提案した政策が実現！

新型コロナウイルス感染症対策に加えて次の政策を実現しました！

○プロバイダー責任制限法改正（2021年4月）

インターネット上での誹謗中傷対策の訴訟手続きの簡素化を提案して実現

○銃刀法改正（2021年6月）

地元宝塚市でのクロスボウ（洋弓）殺人事件を受けて銃刀法の取り締まり強化を提案して実現

○政治分野における男女共同参画推進法改正（2021年6月）

超党派議員連盟の作業チームに参画して法改正を実現

○その他、人権外交、金融・税制、科学技術・知的財産制度などで政策を推進

3年連続で「三ツ星国会議員」を受賞！

「三ツ星議員」とは、議員提出法案・委員会質疑・質問主意書提出などの国会活動において特に顕著な働きをしている議員を政策NPO（田原総一郎さんが代表）が認定する賞。

1期目ながら2018年・2019年・2020年と3年連続で「三ツ星国会議員」を受賞しました。

連絡先 立憲民主党兵庫県第6区総支部

〒664-0858 伊丹市西台2-5-11
松屋ビル2F

TEL ▶ 072-768-9260

FAX ▶ 072-768-9261

e-mail ▶ sakuraishu.office@gmail.com

URL ▶ <http://www.sakuraishu.net/>



桜井 周（さくらい しゅう）プロフィール

【学歴】美鈴月影幼稚園、鈴原小、南中、県立伊丹高、京都大、京都大院修士、ブラウン大院修士

【職歴】国際協力銀行調査役、弁理士、伊丹市議会議員（2期）

【資格】弁理士、国会議員政策担当秘書試験合格

【家族】妻、子ども2人、犬（トイプードル♀）